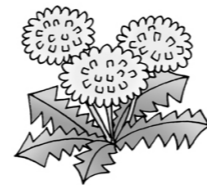


つつじが丘

令和8年4月23日号

つつじが丘小学校は、 コミュニティ・スクールです



本校は、令和4年度より「コミュニティ・スクール」としての歩みをスタートしています。コミュニティ・スクールとは、学校と地域、家庭が連携・協働しながら、子どもたちの学びや成長を支えていく仕組みです。

その中心となるのが「学校運営協議会」です。この協議会には、地域の皆様やつつ小応援団の方、学校関係者が参加し、学校の教育方針や日々の取組について意見を交わしています。多様な立場からのご意見を生かすことで、より開かれた、よりよい学校づくりにつなげています。地域の声が学校に届くことで、子どもたちの学びは一層豊かなものとなり、地域の一員としての自覚も育ちます。

学校は、子どもたちにとっての学びの場であると同時に、地域や家庭にとっても大切な存在です。本校では、「地域と共にある学校」を目指し、地域行事への参加や学習活動への協力などを通して、つながりを一層深めていきたいと考えています。

保護者の皆様におかれましても、学校行事やつつ小応援団の活動などにご参加・ご協力いただけますと大変心強く思います。今後とも、子どもたちの笑顔と健やかな成長のために、温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

学校教育目標

「未来（あす）をつくる子どもが育つ学校」
～主体的に学び、自立の花を咲かせ、未来（あす）を切り拓く実へと結ぶ～

1 めざす子ども像

主体的に学び、自立の花を咲かせる子ども

- ・よく学ぶ子：自ら問いをもち、主体的に考え、学び続ける子ども
- ・人にやさしい子：他者を大切にし、互いの違いを認め合える子ども
- ・たくましい子：困難に粘り強く挑戦し、最後までやり抜く子ども
- ・自立に向かう子：自ら考え判断し、未来を切り拓く力を身に付ける子ども

2 めざす教師像

子どもの可能性を信じ、共に学び続ける教職員

- ・子ども一人一人の理解に努め、その可能性を最大限に引き出す教職員
- ・主体的・対話的で深い学びを実現する授業を創造する教職員
- ・特別支援教育の視点を生かし、すべての子どもを支える教職員
- ・家庭・地域との信頼関係を大切にする教職員
- ・同僚と協働し、組織として教育力を高める教職員

3 めざす学校像

子どもが安心して学び、挑戦し、成長できる学校

- ・一人一人のよさを認め合い、温かな人間関係が育つ学校
- ・主体的・対話的で深い学びを実現する学校
- ・すべての子どもを大切に作るインクルーシブな学校
- ・歌声が響く、活力のある学校
- ・家庭・地域と協働して子どもが育つ学校（コミュニティ・スクールの推進）
- ・教職員が協働し、学び続ける学校

特に取り組むこととして・・・

I 主体的に学び、確かな学力が身につく

- ・自ら問いをもち、思考を深める授業づくりの推進
- ・ユニバーサルデザインの視点に立った授業改善
- ・対話を通して学びを深める学習活動の充実
- ・ICTの効果的な活用による学習の質の向上

II 自他を大切にし、豊かな心が育つ

- ・互いを尊重し合う温かな人間関係づくり
- ・児童理解に基づく丁寧な生徒指導の推進
- ・特別支援教育を基盤とした共生社会の基礎づくり
- ・挑戦や失敗を認め合う学校風土の醸成

III たくましく生きる力が身につく

- ・安全・健康を意識した基本的な生活習慣の確立
- ・自己決定の機会を重視した教育活動の充実
- ・地域とつながる探究的な学びや体験活動の推進

IV 協働し高め合う教職員集団を構築する

- ・チーム学校による組織的な教育活動の推進
- ・働き方改革の推進による教育の質の向上
- ・風通しのよい職場環境づくり